

2020年4月6日

株式会社日立産機システム

## Bluetooth 対応 パッケージベビコンを販売開始

空気圧縮機の保守管理を誰にでもわかりやすく



Bluetooth 対応の日立パッケージベビコン(小型空気圧縮機)

株式会社日立産機システム(取締役社長:荒谷 豊)は、Bluetooth\*1通信・アプリに対応し、誰にでもわかりやすく空気圧縮機の保守管理が可能な、新型パッケージベビコン (小型空気圧縮機)につき、1.5kW 以上 15kW までの合計 35 機種を 2020 年 4 月 13 日より販売を開始します。

空気圧縮機は、工場の製造装置などへの圧縮空気供給源として多くの工場で使用されており、様々な用途において安定した圧縮空気を効率良く供給することが求められています。

その中で小型の空気圧縮機は小規模の製造工場や、食品工場、歯科医院、自動車の修理工場などで幅広く使用されています。一方で、小型の空気圧縮機は、多様な使われ方から、メンテナンスが行き届かない場合があり、万一、空気圧縮機が停止した場合は、工場の生産が停止することや、圧縮空気を利用した作業ができなくなることが課題でした。

新型パッケージベビコンは、スマートデバイスにダウンロード可能な無料アプリを通じて、空気圧縮機から離れた場所\*2においても、Bluetooth 接続により運転状況をモニタリングすることができます。また、取扱説明書が無くてもスマートデバイスのわかりやすい表示、ガイダンスにより空気圧縮機の状態把握が可能となります。さらに、潤滑油やフィルタの交換時期になると該当部品の部品番号・数量などを表示し、適切なメンテナンスをサポートすることで、故障の未然防止による設備の安定稼働に貢献します。万一の不具合時には、アプリから故障原因の説明や予め登録したメンテナンス会社や販売会社への連絡もサポートし、早期の復旧に役立ちます。複数台設置する場合には、Bluetooth を同時接続することで最大 4 台までの一括管理が可能です。

空気圧縮機は空気が圧縮される工程で空気タンクにドレン(水)が発生し錆の原因となりますが、新型空気圧縮機は、ドレンを自動で排出するオートドレントラップを標準搭載することで空気圧縮機タンクの発錆を防ぎ、空気圧縮機の保守管理を容易にして安定した稼働を実現します。

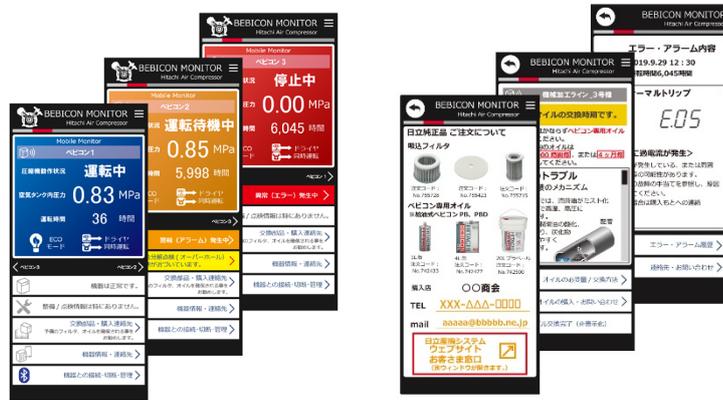
## ■主な特長

### (1)Bluetooth 対応で離れたところからモニタリング

無料の専用アプリをスマートデバイスにダウンロードすることで、離れた場所から空気圧縮機の稼働状況をモニタリングできます。さらに複数台設置する場合には、Bluetooth を同時接続することで最大 4 台までの空気圧縮機の一括管理が可能となります。

### (2)誰にでもわかりやすい保守管理を実現

取扱説明書を見なくてもスマートデバイスからわかりやすい表示とガイダンスで空気圧縮機の状態を確認でき、消耗品である潤滑油やフィルタは交換時期になると該当部品の部品番号・数量などを表示し、適切なメンテナンスをサポートすることで設備の安定稼働に貢献します。さらに、万一の不具合時には対処方法を表示しダウンタイムを最小化、販売元のサービス対応が必要な場合は、予め登録した販売会社への連絡もサポートし早期の復旧に役立ちます。



【専用アプリ画面例】

### (3)オートドレントラップ標準搭載(自動ドレン排出機能)

空気圧縮機は吸込み空気の中に含まれる水分が空気を圧縮する時に断熱圧縮が発生するため、空気温度の上昇とともに、飽和した水分がドレンとして発生します。空気タンクに溜まったドレンを放置すると発錆につながります。新型パッケージベビコンは、オートドレントラップを標準搭載することで、発生したドレンを自動で排出できるため保守管理を容易にして安定した稼働を実現します。

### (4)豊富なラインアップ

Bluetooth 通信・アプリに対応した新型パッケージベビコンは、1.5kW から 15kW までラインアップ。用途に合わせて吐出される圧縮空気に油を含まないオイルフリー式や、圧縮空気を除湿・乾燥させるドライヤー付き、省エネルギー効果の高いインバータ機など 35 機種 of 豊富なラインアップで幅広いお客さまのニーズに対応します。

\*1 Bluetooth:標準化された近距離無線規格、ワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標

\*2 Bluetooth の受信距離は、一般的な設置環境において約 30m(当社調べ)

■Bluetooth 対応の新型パッケージベビコン(小型空気圧縮機)に関するホームページ

<https://www.hitachi-ies.co.jp/comp>

■日立産機システムについて

日立グループは、OT(Operational Technology)、IT(Information Technology)およびプロダクトを組み合わせた社会イノベーション事業に注力しています。日立グループの、モビリティ、ライフ、インダストリー、エネルギー、IT の 5 分野の中、日立産機システムはインダストリー分野のプロダクト事業を通じてお客さまの社会価値、環境価値、経済価値の 3 つの価値向上に貢献します。

詳しくは、日立産機システムのウェブサイト(<https://www.hitachi-ies.co.jp/>)をご覧ください。

■お問い合わせ先

株式会社日立産機システム 空圧グローバル統括本部 空圧システム事業部

企画管理部 企画グループ [担当:豊田]

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3 番地 AKS ビル

TEL:03-4345-6075(直通)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---